

公開講座の開設主旨・目的等

「超高齢社会を生き抜く」

<1日目テーマ> 高齢者に多い脳の病気: 認知症とてんかん

<2日目テーマ> 膵がん、消化管がん

日本の高齢者人口は年々増え続け、それに伴って認知症患者及びがん患者数も増加の一途をたどっています。厚生労働省の発表では、認知症を患う人の数が2025年には700万人を超えるとの推計値が発表されており、これは65歳以上の高齢者のうち、5人に1人が認知症に罹患する計算となります。また、てんかんの発症率は高齢者で高いことが明らかにされており、高齢者人口の増加に伴い、高齢者てんかん患者も増加することが予測されます。さらに、日本人の3大死因の一つとして広く知られるがんに関しても、国立がん研究センターの統計によると、がんと診断される患者数の予測(がん統計予測)は2016年から3年連続で100万人を超えています。

本講座では高齢者てんかんと認知症、そして数あるがんの中でも消化器領域のがんに特化し、最新の診断方法と治療法を2日間にわたってそれぞれの専門家がわかりやすく解説いたします。疾患に関する正しい知識を身につけ、早期診断・早期治療の機会を知っていただくことで、超高齢社会を生き抜くヒントを見つけていただくと幸いです。多数のご参加をお待ちしております。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	11月23日(土)	10:00~11:00	「治る高齢者てんかん」	松本 理器(まつもと りき)
2		11:10~12:10	「なんとかしたい認知症」	立花 久嗣(たちばな ひさつぐ)
3	11月30日(土)	10:00~11:00	「膵がん ～早期発見をめざして～」	児玉 裕三(こだま ゆうぞう)
4		11:10~12:10	「早期消化管がんにおける内視鏡診断と治療の最前線」	森田 圭紀(もりた よしのり)

連絡先

神戸大学医学部総務課研究科総務係
〒650-0017 神戸市中央区楠町7丁目5-1
TEL:(078)382-5015 FAX:(078)382-5050
お問い合わせ対応時間:平日9時~17時
※土曜・日曜・祝祭日はお休みをいただいております。